

令和7年度 江戸川区立西葛西中学校 学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健康でたくましくがんばりぬく生徒 ・よく学び考えて実践する生徒 ・思いやりがあり社会に貢献できる生徒 	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	<学校>安心して登校でき（いじめなし）、満足して下校できる学校（成就感・達成感あり） <生徒>何事に対しても一生懸命に取り組み、基礎・基本を身に付けるため授業を大切にする生徒 <教師>一歩先にチャレンジ（前例踏襲ではなく、一つ工夫を）
前年度までの本校の現状	成果 <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動や学校行事の見直し、精選を行うことができた。 ・教員のICT活用能力向上の研修を年3回実施し、授業でタブレットを使える教員が増えた。 ・ICT機器の活用により、校務のペーパーレス化を進めることができた。 	課題 <ul style="list-style-type: none"> ・学力・体力の向上。 ・教員の授業力の向上とICT機器を活用したより多くの授業の展開。 ・不登校生徒を生まない、減らす指導。 	

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A~D)		「中間」学校関係者評価(A~D)		「年度末」自己（学校）評価（A~D）		「年度末」学校関係者評価（A~D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○基礎学力の定着	国語・数学・英語の学習コンテスト実施	合格点を決めて繰り返しテストを行い80%以上の生徒を合格させる。	B		B	1学期に実施できていない学年があるので、今後実施する。	B	基礎学力の定着は大切である。					
	○教員の指導力向上	①校外の研修への参加 ②授業改善プランの作成	①都の研修等に10人以上参加 ②2学期末までに作成	B		B	①都の研修を7名受講した。延べ回数は18回である。 ②作成中である。	A	研修受講者がたくさんいて良いと思う。					
	○読書科の更なる充実	①よむYOMUワークシートの実施 ②図書館を活用した探究的な学習	①年間30回以上 ②教科・学年で年1回以上	C		C	①各学年で方法は異なるが取り組んでいる。 ②1学期に実施した教科はあるがまだ不十分である。	C	図書館の活用はなぜ難しいのか。					
体力の向上	○基礎体力の向上	体力テストの結果を分析し弱い項目を補強する。	毎回の体育の授業、部活動で補強運動を行う。	C		B	体育の授業での補強運動はできている。部活動での補強運動が課題である。	B	生徒の体力向上に努めてほしい。					
	○運動意欲の向上	①体を動かすことの必要性を指導する。 ②体を動かすことの楽しさを感じさせる。	①年1回以上、授業で運動理論の指導 ②毎日の昼休みの外遊びの推奨	C		C	①まだ実施できていない。 ②体育委員会でボール貸出を行っている。	C	生徒の体力向上に楽しみながら努めてほしい。					
実現に向けた教育の推進 共生社会の	○特別支援教育の充実	①教員間の個別指導計画の共有 ②校内委員会での情報共有、指導内容の確認	①学期1回全教員で共有する。 ②月2回行う。	A		A	①共有できている。 ②実施している。	A	継続してほしい。					
	○外国人生徒への対応の充実	ソフト面での配慮	学校からの文書等を母国語に翻訳（随時）	A		A	日本語指導を14名が受けている。一人一台端末の翻訳機能を活用している。	A	中国からの転入生が多いとのことだが、何か理由があるのか。					

